

「Auto soup dispenser」

# KAHARAZA

ASD-001

「オートソープディスペンサー カハラザ」



このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前に必ず取扱説明書をお読み頂き、その後は大切に保管してください。

## 1 ご使用上の注意事項

**△ 警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

**△ 注意** 誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

**（）** 絶対に行わないでください **（！）** 必ず指示に従ってください。

### 警告

**（）** 火気のある場所では使用しないでください。引火による火災、伝導熱による火傷の恐れがあります。  
※アルコール系消毒液はご使用にならないでください。火災の原因となります。

**（）** 危険物（劇物、毒物）などの薬液を入れて使用しないでください。

**（）** ノズルには顔を近づけないでください。センサーが動作し、薬液が目に入る恐れがあります。

**（）** 高所に設置しないでください。落下時に当たる恐れがあります。

### 注意

**（）** 本製品は、防水仕様ではありません。濡れてしまった場合はすぐに乾いた布でふいてください。

**（！）** 本製品は、屋内の平らな場所に置いてください。

**（）** 屋内で直射日光やスポットライトの当たる場所では使用しないでください。誤作動の恐れがあります。

**（）** 自分で、修理・分解・改造は行わないでください。故障の際は、弊社サポートセンターへご連絡ください。

**（！）** 異常発生時には直ぐに使用を中止し、乾電池を抜いてください。

**（！）** ラジオやテレビのそばに設置しないでください。雑音障害を与える可能性があります。

**（！）** 水・液体をかけないでください。故障の原因となります。

**（！）** 固まる性質の薬液は使用しないでください。ノズルがつまつて故障の原因になります。

**（！）** 使用する薬液の注意事項をよく読んでください。薬液の性質によっては本製品に使用できないものがあります。

## 2 セット内容/各部の名称



## 3 オートソープディスペンサーのセット方法

①製品を裏返し、電池ボックスフタのツメを軽く押しながら開けます。アルカリ乾電池の「+」を正しくセットして、電池ボックスフタをしっかり閉めます。



②フタを開けた状態でハンドソープあるいは薬液を注ぎ入れます。



③フタを閉めます。



\*乾電池交換の際は必ず電源を切ってください。

\*乾電池は別売りです。※アルカリ単四乾電池をご使用ください。

### 電池の取扱について

電池は誤った使い方をすると破裂や、発火、液漏れによる機器の腐食や衣類・手などを汚す原因となる場合があります。下記の事をお守り頂き正しくご使用ください。

また、使用後の電池はそれぞれの地域の条例に従い、破棄してください。

(注1)電池の(+)を正しくセットしてください。

(注2)電池交換は同じ種類のアルカリ乾電池を4本同時にに行ってください。

(注3)使えなくなった電池を長時間セットしたままにしないでください。

(注4)漏れた液が目・皮膚・衣服についた時は、すぐに水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

(液漏れの際は電池メーカーへご連絡ください。)

(注5)長期間使用しない時は、電池を取り外しておいてください。

### 薬液の取扱について

乾くと固まる性質の薬液、スクラブや粒の入っている薬液は使用しないでください。

目づまりを起こし、故障の原因になります。

危険物(劇物、毒物)などの薬液を入れて使用しないでください。

## 4 ご使用方法

### ①電源を入れます。

- ・設定ボタンを長押しします。
- ・LEDランプが点灯したら、はなします。



### ②噴射量を設定します。

- ・設定方法は、設定ボタンを押して、すぐにはなすと設定ができます。

設定1.(噴射時間 約0.6秒)電源を入れてすぐの状態です。

設定2.(噴射時間 約0.9秒)設定1の状態から設定ボタンを1回押してすぐ離します。

ランプが2回点滅します。

設定3.(噴射時間 約1.3秒)設定2の状態から設定ボタンを1回押してすぐ離します。

ランプが3回点滅します。

設定4.(噴射時間 約1.6秒)設定3の状態から設定ボタンを1回押してすぐ離します。

ランプが4回点滅します。

※設定4の状態から設定ボタンをもう1回押してすぐ離すと、設定1に戻ります。

ランプが1回点滅します。

※使用する薬液によって噴射量が変わります。

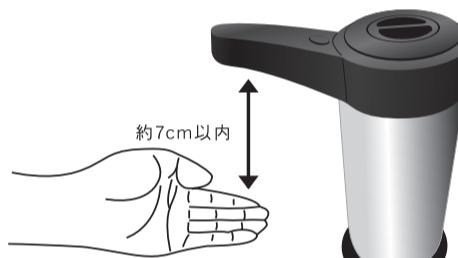


### ③使用します。

- ・ノズルの下に手のひらを差し出すとセンサーが感知し、ノズルからハンディソープあるいは薬液が各設定にもとづいて一定量で噴射します。

- ・ハンディソープあるいは薬液が自動停止するまで、手のひらで受けください。

※初めてのご使用の場合は、すぐにハンディソープあるいは薬液は噴射はしません。ハンディソープあるいは薬液が噴射するまで上記動作を数回繰り返してください。



## 5 お手入れ

○お手入れの際は、軽く漏らした布か、乾いた布で拭いてください。また汚れがひどいときは、乾いた布に市販の中性洗剤を少し付け、汚れた部分を拭き取った後、よく絞ったやわらかい布で拭き取り、その後、からぶきしてください。この時、フタの部分は漏れないように注意してください。

○センサー部分は汚れていると感度が低下する原因になりますので、定期的に拭いてお手入れしてください。

注1) シンナー・ベンジン・薬・みがき粉・石油等をご使用になると本体を傷めたり、故障の原因になります。

注2) 長期間ご使用にならないとき、又は保管するときは、乾電池を全て抜いてください。

注3) 本製品は、防水仕様ではありませんので、特にフタの部分は水で漏らさないように注意してください。

また、本体を水洗いしないでください。感電・漏電による故障の原因になります。

○目づまりの時は先端が尖ったもので噴射口を突いてください。あるいはぬれた布で拭いてください。

## 6 仕様

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 型番    | ASD-001                     |
| タンク容量 | 約250ml                      |
| 本体寸法  | 8x8x19.5cm                  |
| 本体重量  | 約240g                       |
| 材質    | ステンレス、ABS                   |
| 電源    | 単四乾電池×4(アルカリ単四乾電池をご使用ください。) |
| センサー  | 赤外線センサー                     |
| 感知範囲  | 約7cm以内                      |

## オートソープディスペンサー保証書

◎ガイズ株式会社

### 保 証 書

|      |              |
|------|--------------|
| 型番   | ASD-001      |
| お買上日 | 年 月 日        |
| 保証期間 | お買上日より 6ヶ月   |
| お名前  |              |
| ご住所  | 〒 電話番号 ( ) - |

※上記全てにご記入がない場合は無効となりますので、必ずご記入の有無をご確認ください。  
※本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

#### 販売店様へ

この保証書は所定事項をご記入いただき効力を発するものです。恐れ入りますが、必ずお買上日・貴販売店名・ご住所・電話番号を記入し、ご捺印のうえお客様へお渡しください。

※取扱販売店名・住所・電話番号

印

#### 持込み修理

この製品は、お客様にお持込みまたは、ご送付いただく修理となっております。修理の際には、弊社サポートセンター、お買上販売店にご相談ください。なお、持込み修理の際には、お手数ではございますが、本保証書をご持参くださいますようよろしくお願い致します。

保証規定に關しましては、本保証書の裏面及びこの製品の取扱説明書内の「ハードウェア保証規定」をご確認ください。

### 【保証規定】

本取扱説明書の注意書きおよび付属の説明書に従った使用状況で、本製品が保証期間内に故障した場合、下記の保証規定の範囲内で無償修理をさせていただきます。以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しています。

(注意)この保証内容は本製品のハードウェアに関するものです。  
誤使用による損害、または損失についての責任はご容赦ください。

#### 1:保証対象

本製品の保証は保証書記載の保証期間中(お買い上げ日当日より算して1年間)、本製品の本体のみを保証対象とするものです。付属品類は消耗品となり、保証書記載のお買い上げ日より14日間の初期不良期間に限り同様に保証させていただきます。

#### 2:保証内容

- (1)製品が取扱説明書の通常の使用方法により保証期間中に正常に動作しなくなった場合は、弊社にて検証をした後、無償での修理または同等製品との交換を致します。修理のため交換した旧製品、旧部品、お客様個人で旧製品に貼付されたシール、文章等の返却は致しかねます。
- (2)以下のような場合には無償での修理、または交換は致しかねます。  
1.弊社製品と判断できない場合。  
2.保証書の提示がない場合。  
3.保証書の所定事項(お名前・ご住所・販売店等)の未記入、または字句を書き換えた場合。  
4.取扱説明書等に記載された動作条件の範囲外での使用による故障や損傷。  
5.使用上の誤り、取扱説明書に記載された安全上のご注意、お願い事項を守られない場合の故障や損傷。  
6.本製品の自然消耗に起因する故障または損傷。  
7.火災、天変地異(地震、風水害、落雷等)、塙害、ガス害、虫害、公害、異常電圧などによる故障や損傷。  
8.お客様による外的要因(落下・衝撃、圧力等の負荷、液体、薬品等の付着、水没など)により生じた故障や損傷。  
9.ご使用時の不備あるいは接続している他の機器によって生じた故障または損傷。  
10.取扱説明書の記載内容に対する取扱いによって生じた故障または損傷。  
11.弊社以外で改造、調整、部品交換している場合。  
12.本製品の改造や部品以外のオプション品の使用に関連した故障や損傷。  
13.消耗品の交換。
- 14.本製品の外装、および内部部品が損傷している場合。  
15.他の機器に起因して受けた故障や損傷。  
16.中古にて購入または譲渡を受けた場合。  
17.その他、修理もしくは交換を認めがたい行為が発見された場合。  
18.お客様のご都合による返品。  
19.海外でご使用された場合。  
20.その他の間接障害等の賠償。

#### 3:保証対象外の有償修理または交換

- (1)保証期間経過後、または上記2項(2)の各項目のいずれかに該当する修理または交換の申出については、弊社の判断で有償での修理、または同等製品と交換させていただきます。修理のため返却された故障品などは返却致しかねますのでご了承ください。

(2)次のような場合には、有償・無償に関わらず、修理または交換は致しかねます。この場合には、修理・交換はお受けせず、送付された製品を返却させていただく場合がございます。

- 1.弊社製品と判断できない場合。
- 2.損傷が著しい場合。
- 3.弊社以外で著しい改造・調整・部品と交換している場合。
- 4.その他交換を認めがたい行為が発見された場合。

#### 4:免責

本製品を使用した結果生じた他の製品等への影響については、一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

#### 5:経年劣化に関して

本製品の経年劣化で生じる不具合に伴う損害については、弊社は責任を負いかねます。予めご了承ください。

#### 6:有償修理に関して

弊社規定の保証期間を過ぎている(ご購入日の証明が出来ない)場合や、お客様の過失による損傷の場合などは、必ず送付前にサポートセンターまでご連絡ください。弊社に直接修理を依頼される場合は、次のような料金が発生致します。

- 1.お見積り料金:修理の有無に関わらず、製品の動作検査・お見積り等をさせていただいた時点で発生する料金です。メンテナンス・消耗品交換などはこちらに含まれます。
- 2.往復の送料:修理の有無に関わらずお客様負担となります。
- 3.技術料金:製品の分解を要する修理内容の場合に発生する料金です。
- 4.部品代金:実際に交換等させていただく部品の代金です。
- 5.お支払方法:次よりお選びいただけます。<代金引換払い・銀行振込み>

#### 7:有償修理後の保証に関して

有償修理後に故障が発生した場合は、同内容・同一箇所の故障および不具合に限りお客様のお手元への製品到着後90日以内は弊社保証規定に基づき無償にて再修理致します。別内容・別箇所の故障および不具合に関しては有償修理となります。

#### ■保証期間経過後の修理について

この保証規定は、規定内で明示した期間・条件のもとにおいて無償での修理または交換をお約束するものです。したがって、保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

ご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでお問合せください。

●ナビダイヤル:0570-081-512

●P.H.S.・IP電話・列車内公衆電話からは次の番号へおかけください。

電話:0238-83-3470

●E-Mail:support@gais.co.jp

●ホームページ:<http://www.gais.co.jp>

●電話対応時間:月曜日～金曜日(祝祭日を除く)09:00～17:00まで

ガイズ株式会社 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2丁目2番6号 5F URL:<http://www.gais.co.jp>

2013年4月作成